

資料名：『心づかいと思いやり』（生きる力 P.40～43）

主題名：思いやりの心

ねらい： 思いを思いやりに変えるにはどうしたらよいか考えることを通して、誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場になって行動しようとする意欲を高める。

【授業の様子】

1組



2組



【学習の振り返りより】

「心の中で思っていることが、思いやりのある行動に変わるためには、何が必要でしょうか？」

- ・授業前は、「心の中で思っておけば、『いつか』はその考えが、行動に出る」と思っていたけれど、授業後は、「心の中で思っているだけでなく、今できることを考えて、すぐに行動すること」が大切だと意見が変わりました。
- ・いつも父親に「思いやりをもちなさい」言われていたけど、いまちその意味がよく分かりませんでした。けれど、今回の授業で、「思いやりとは、誰かが困っていたら、頼まれなくても、その人にとって良いことを行うこと」と知りました。
- ・思いを思いやりの行動に変えるためには勇気が必要だと思った。相手の気持ちをよく考えても勇気がなければ行動できないのですごく大切だと思う。これからは自分だけではなく、人のためにも勇気を使おうと思った。
- ・相手のことを考えて行動に移す時に、本当にそれは大事なのだろうか考えるより、実際に行動に移した方が学ぶことが多く、後に自分の行動を見直すよい機会になると思った。